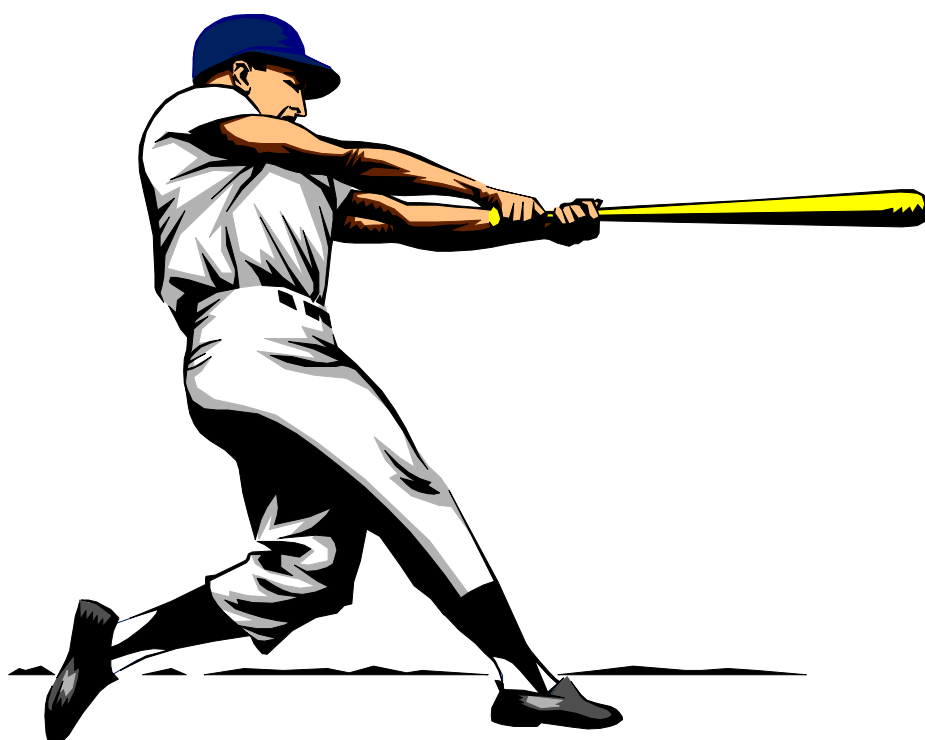


平成19年5月13日発行
名古屋ウエスタズ
Vol.78

月刊ウエスタズ



平成19年5月号

はじめに

長いゴールデンウィークご苦労さまでした。
毎日野球の日々で選手は成長したと思います。
嬉しかった思い、悔しかった思いを振り返って
これから先の野球に繋げて行きましょう。

藤井総監督より一言

5月です、また野球のシーズンが来ました。少年野球をやっている者にとって、この時期が一番希望に満ちてワクワクする時期であります。Aチームでも、Bチーム、Cチームでもそれぞれ、大きな可能性を秘めてスタートを切った時期であります。

私も最近ようやく、それぞれの新しいチームの練習を見させて頂きました。

選手、それから監督、コーチを含めた野球に対する取り組みは、大変失礼かもしれませんが、私の予想よりもはるかに良いものでありました。皆に何とか強くなろう、少しでも上手くなろうと言う意欲が感じられ、力強さが感じられました。

そしてまた、ある意味では、名古屋ウエスタンズの伝統の力も少し感じました。これからが大いに期待が持て、私も楽しみであります。

どうか選手の皆さん、ご父兄の皆さん、ぜひ監督、コーチを信じてチーム一丸となって、明日の勝利のために努力してください。

以前、大リーグのヤンキースのロッカーに、次の監督の言葉が書いて貼ってあったそうです。

- 1 監督の言うことは、絶対である。
- 2 監督の言うことがおかしいと思ったら、1に返れ。

強くなる1番の条件は、チームがひとつになることです。

名古屋ウエスタンズの選手諸君、練習はうそをつきません。練習は、裏切りません。

他のチームが、他の選手が10練習するのであれば、我々は20練習をする。このぐらいの意気込みで頑張ってください。私もお手伝いできる事があれば、声をかけてください。

皆が大いに努力をし、大きな活躍をすることを期待しております。

『キッチリとした野球をやれば絶対に勝てる』

Aチームコーチより一言

梅村コーチ

ボランティアコーチをやらせていただいている梅村です。

なぜ、女の私が、子供のいない私がウエスタンズでコーチをやっているのか。

私に不似合いな母校金城学院大学には女子軟式野球部があります。

私は野球部出身で、野球部の先輩がウエスタンズのコーチをしていました。

一度、金城OG対ウエスタンズOBの試合企画があり試合へ行ったことから縁があり今に至っています。

先輩たちは結婚したり、歳取ったりで皆ウエスタンズを卒団して1人バトンを受け取りました。

当時は四捨五入20歳。若かった。

今では30歳。体動かず。

子供の成長は素晴らしい。野球だけでは無く、心の成長も。

あと、スコアラーをやりながら思うこと。野球のルールは誰が作ったのか。こんなおもしろいものはないな。と書きながら思います。なぜ、スリーアウト？なぜ、なぜ？を試合中に何度思うことか。最後に野球おもしろい。って。試合に集中せい。って感じですが…。

この二つの思いで今までウエスタンズが辞めれず。野球も子供も好き。本気で怒り、泣き、笑い。おかしなことばかり言って子供たち、コーチ、監督には多大な迷惑をかけていると思いますがこの先もよろしく願います。

私ができる限りのことしかできませんがAチームとあと1年決勝目指して頑張っていきます。父コーチ、お母さん方毎週本当にありがとうございます。

今年1年よろしく願います。

選手のみならずもよろしく願います。

監督、今年も合宿暴走しますのでよろしく願いますね。

Aチーム選手へ。

練習をなめていると結果は出ない。道具を大事にしないと結果は出ない。内緒な努力をしないと結果は出ない。

特にボール大事にね。ボールはあなたたちの行動をいつも見ているからね。

今年のウエスタンズの活躍を楽しみにしています。ウエスタンズ好きで守山に住んでしまった自分を誇りに思います。ウエスタンズ万歳！

選手紹介

このコーナーでは、これから入団する新入団員の紹介をいたします。

チーム	学年	氏名	学校名
C	1	石原 水輝	香流
C	1	奥西 祐介	小幡

チーム紹介

< Bチーム >

監督 : 河倉 秀明 (30)
 コーチ : 坂口 隆 (29)
 森山 孝二 (28)
 瀬戸 祐史 (27)

中野、黒木

選手<12名>

背番号	学年	氏名	学校名
10	5	中野 雄介	小幡北小
21	5	森山 大輝	小幡北小
22	5	近藤 友貴	小幡北小
23	5	広田 拓也	瑞鳳小
24	5	稲田 尚暉	小幡北小
25	5	松原 辰徳	長久手西
26	5	坂口 豊隆	猪高小
31	5	瀬戸 秋史	香流小
32	5	水谷 建貴	香流小
34	5	黒木 駿介	小幡北小
35	5	足立 耀	香流小
36	5	小野 航大	志段味東

4月の成績

Aチーム

H19.4.7(土)

友好会 2回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
ときわ イーグルス	5	5	0	2				12
ウエスタ ンズ	0	1	0	0				1

H19.4.14(土)

スポーツ少年団 3回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
名 東 ウィングス	0	0	0	0				0
ウエスタ ンズ	2	4	2	2				10

H19.4.15(日)

しらさぎ杯 1回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
日 進 キョウズ	0	0	0	0	0			0
ウエスタ ンズ	1	4	0	1	0			6

H19.4.21(土)

スポーツ少年団 4回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
平 針 HBC	1	1	0	2				4
ウエスタ ンズ	0	5	2	×				7

H19.4.22(日)

しらさぎ杯 2回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
萩原少年 野球クラブ	0	0	0	0	1	0		1
ウエスタ ンズ	0	0	1	0	4	×		5

H19.4.28(土)

ろうきん杯 1回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
ウエスタ ンズ	3	3	0	0				6
布 袋 北 ダックス	0	0	2	2				4

H19.4.30(祝)
スポーツ少年団 準決勝

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
ウエスタンズ	0	1	1	1	0			3
愛知海	0	0	1	3	2x			6

H19.4.30(祝)
ろうきん杯 2回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
ウエスタンズ	2	0	0	0	3			5
北名古屋ドリーム	1	0	2	1	2			6

Bチーム

H19.4.1(日)
しらさぎ旗教育リーグ 4戦目

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
甚目寺リトルナイン	0	0	0	0	0			0
ウエスタンズ	1	0	4	0	2			7

H19.4.1(日)
しらさぎ旗教育リーグ 5戦目

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
ウエスタンズ	2	0	1	2	0	0		5
有松ジュニアーズ	0	0	1	0	0	0		1

H19.4.7(土)
スポーツ少年団 1回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
ウエスタンズ	1	1	1	0	0	0	0	3
名古屋ドジャース	2	3	0	0	0	0	x	5

H19.4.28(土)
ろうきん杯 1回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
ウエスタンズ	0	0	0	0	0	0		0
新川若鷹Aチーム	0	0	1	0	2	x		3

Cチーム

H19.4.8(日)
練習試合

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
ウエスタンズ	2	2	2	2	1	1	1	11
不二ジュニアBC	0	0	0	0	0	4	0	4

H19.4.14(土)
名古屋市スポーツ少年団 2回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
ウエスタンズ	3	2	0	4				9
プリンスジュニア港	0	0	0	1				1

H19.4.29(日)
吉田杯教育リーグ 1試合目

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
ウエスタンズ	0	1	1	3	0	0		5
高取ファイターズ	0	0	0	0	0	1		1

H19.4.30(祝)
吉田杯教育リーグ 2試合目

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
ウエスタンズ	0	1	0	0	0	0		1
東海レッドキングス	1	0	2	0	0	x		3

試合結果のまとめ

Aチーム

しらさぎ杯 3回戦進出
スポーツ少年団 準決勝敗退
ろうきん杯 2回戦敗退
友好会 2回戦敗退

Bチーム

しらさぎ旗 2勝
スポーツ少年団 1回戦敗退
ろうきん杯 1回戦敗退

Cチーム

名古屋市スポーツ少年団 3回戦進出
吉田杯教育リーグ 1勝1敗
練習試合 1勝

5月の試合予定

Aチーム

平成19年5月3日(祝)

練習試合

対戦相手：愛知BCJ

平成19年5月11日(土)

ワールドウィン 1回戦

対戦相手：吉池メッツ

平成19年5月12日(日)

しらさぎ杯 3回戦

対戦相手：小正クラブ

Bチーム

平成19年5月3日(祝)

赤松杯フレンドリーカップ 1回戦

対戦相手：ホワイトエンペラーズ

平成19年5月5日(祝)

ワールドウィン杯 1回戦

対戦相手：井郷フレンズ

平成19年5月5日(祝)

練習試合

対戦相手：加木屋クラブ

Cチーム

平成19年5月4日(祝)

ワールドウィン1回戦

対戦相手：東海ベアーズ

Aチーム母コメント

<細口母>

知椰がウエスタンズに入団して4年が経ちました。初めは、あそこが痛いここが痛いと言っては休憩ばかりで、いつまで続くんだろう？と思っていました。自分で始めると言い出したからには、簡単に辞めさせたくはなかったので、「卒団」を目標に頑張ろうと子供にも自分にも言い聞かせてやって来ました。でも、いつのまにか気が付けば野球大好きで、野球中心の生活になっていて、一人っ子で甘えん坊の知椰もたくましく成長した(?)と思います。他人の子供を叱る事が難しい今の時代に、本当に自分の子供のように真剣に叱って下さる監督やコーチのみなさんに育ててもらったのだと思います。ありがとうございます。本当に感謝、感謝です。

野球をやっていなかったら、青白い顔をしたひ弱な子供だったと思います。目標だった「卒団」まで、9か月余りとなってしまいました。今となっては、あと9か月しかないんだ、という思いです。選手みんなは、このウエスタンズで好きな野球ができる世界一幸せな子供達です！どうかあと数か月、その幸せを噛みしめて、思う存分楽しんで下さい。たくさん「勝つ」体験をして自分を輝かせて下さい。どんなときでも母は応援しています。頑張れ！

<伊神母>

ウエスタンズの代表をはじめ、監督、コーチ、お母さま、皆様、日ごろは本当にお世話になり、ありがとうございます。達也がCチームに入団したのは二年生の夏。早いものでもう最終学年となりました。野球に関して素人な私ですが、試合の応援に行くと、いつも思うことがあります。それは、野球は(どのスポーツでもそうかもしれませんが)常に、先を先を考えなければならないスポーツだなぁ、ということです。守備のとき、今、ランナーがどこにいるのか、次に自分のところに打球がきたら、まずどうしなければいけないのか。ひとつアウトにしたら、次にどうするのか。常に、自分の位置と、相手の位置、流れを頭に入れ、考えて動かなければなりません。体で覚えるとはいえ、総合的な判断力や瞬発力が必要な、とても高度なスポーツだなぁ、と常々思います。だから、大勢の観衆のまえで、若干六年生が自信をもって野球をすることは、とても難しいだろうと思います。でも、まだまだ若い六年生には、失敗を恐れて欲しくないです。そして、多くの練習で不安を克服して、強い自信を身につけてほしいです。それは、たぶん、これから、中学・高校と人生を生きていくうえでも、同じようなことがいえると思います。残り数ヶ月のウエスタンズ生活に悔いを残さず、また、ケガや事故などなく、持っている力を出し切って、完全燃焼してほしいと願います。そして、わが子が野球好きでよかった、ウエスタンズに出あってよかった、と心から思います。

お知らせ

次回6月号では、小池コーチのコメント、Cチーム選手紹介・新企画ウエスタンスの歴史・Aチームコーチ、母コメントを掲載する予定です。ご意見ございましたら編集事務局までご連絡下さい。よろしくお願いいたします。

編集事務局 梅村
編集者 関谷・白木